

FAN's

vol.
02

ふるさとズ
マガジン

“ファンとつながる” ふるさと納税ストーリーブック



ふるさとズ導入店舗インタビュー

特集

茨城県 河内町

革製品ブランド | WILDSWANS

自社ECサイトでも利用拡大。

オンラインとリアル店舗の

両方で広がる『ふるさとズ』。

本企画では『ふるさとズ』を積極的に活用されている事業者さまの声をご紹介します！
導入後のメリットや、具体的な活用法についてお話を伺います。



ワイルドスワンズ
WILDSWANS

1998年創業の日本の革製品ブランド。「十年後、二十年後も使い続けていただけるものづくりをしよう」という決意のもと、茨城県出身の三兄弟によって立ち上げられました。上質な素材選び、劣化を未然に防ぐデザイン、そして手間を惜しまない丁寧な手仕事。真摯なものづくりへの姿勢が、多くのファンを惹きつけています。現在は、オンラインショップを含め、茨城と銀座に合計4店舗の直営店を運営するほか、国内大手百貨店や海外のセレクトショップにも展開し、国内外で高い評価を得ています。

— 店舗を利用するお客さまは、
どのような方が多いですか？

30代から40代の男性が中心で、製品へのこだわりと品質を重視される方が多い印象です。長く愛用できる上質なものを求めるお客さまが多いと感じます。

— なぜ『ふるさとズ』を
導入したのですか？

当社はこれまで、大手のふるさと納税ポータルサイトに出品していました。しかし、注文は月に数件ほど。当社の製品はその工程の多くが手作りのため、生産数が限られています。さらに



実店舗で商品が流動するため、返礼品が品切れになることも多く、在庫管理が難しい状況でした。そのような課題もあって、当社としてもふるさと納税に出品していることを大々的にPRできなかつたんです。

そんな時、『ふるさとズ』の「店舗型」という仕組みを知り、大きな魅力を感じました。ちょうど「アトリエ見学ツアー」を企画していたこともあり、ツアー代金や現地でのお買い物のお支払いにふるさと納税を活用できれば、お客さまにとって大きなメリットになると考えたんです。

さらに、ECサイトでの売り上げを見込める点も導入の決め手となりました。

た。実店舗だけでなく、ECサイトで使用できるクーポンコード※を返礼品として提供できるか相談したところ、柔軟に対応していただき、2024年6月からは「金額自由入力型」のクーポンの提供を開始しました。ポータルサイトで返礼品として製品を管理するよりも、ECサイトの豊富な品揃えの中からお客さまに自由に選んでいただける点で、より大きなメリットを感じてもらえると考えたからです。実際にクーポンを出品して以降、ECサイトでの利用件数は大幅に増加し、効果を実感しています。

※ ふるさと納税で取得したクーポンは、対象商品のご購入に限りご利用いただけます。

『ふるさとズ』を通じて、 河内町とファンを結ぶ架け橋に。



1 WILDSWANS GINZA(銀座直営店)



2 WILDSWANSオリジナルの木製スタンドでPOPを設置

— 実店舗でのご案内は どのようにされていますか？

当社のブログを通じて、ふるさと納税や『ふるさとズ』について事前に知っているお客様が多い印象です。長年ブログで製品情報を発信してきたこともあり、お客様が関連情報をキャッチして下さっているケースが多く、ご案内は比較的スムーズに進みます。

一方、店内に掲示している『ふるさとズ』のリーフレットを見て初めて知るお客様もいらっしゃいます。また、ふるさと納税を知らないお客様でも、ふるさと納税の対象商品を手に取られている際にこちらからご提案することもあります。

— 導入時やお客様へのご案内 時に困ったことはありましたか？

私自身、ポータルサイトを介してのふるさと納税は経験がありましたが、「店舗型」という仕組みは初めてで、当初は少し戸惑いました。しかし、仕組みを理解するにつれて、これはお客様と当社双方に大きなメリットがあると確信するようになりました。

ご案内は、実践を通じて学びながら進めました。お客様にご説明ができるようになるまでに、1か月ほどかかったと思います。初めての試みでしたので手探りな部分は多くありましたが、『ふるさとズ』のサポートを受けながら、一つひとつ課題を解決できたと思います。

— オンラインと実店舗の双方 で展開して感じたメリットはありますか？

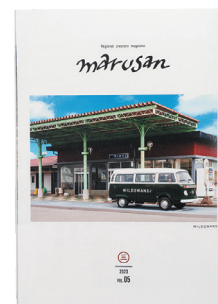
そうですね。実店舗が銀座と茨城にしかないため、遠方にお住まいのお客様にとって、オンラインを通じたふるさと納税が便利です。一方で、製品を直接手に取って確認したいお客様には、実店舗でのご利用が好まれます。実際に店舗で製品をご覧いただいた後、じっくり検討した上でオンラインで購入されるケースもあります。こうした選択肢があることで、お客様の多様なニーズに柔軟にお応えできていると感じています。

— 『ふるさとズ』導入から約1年、 どのような変化を感じていますか？

物価高や実質賃金の減少といった厳しい経済状況にもかかわらず、昨年を上回る売り上げを達成できていることから、『ふるさとズ』の効果は確実に表れていると感じています。

特に大きな変化としては、ECサイトでの利用者数が導入以降、右肩上がりに増加しています。ふるさと納税が一般的に12月に集中する中、当社ではその後も安定した利用が続いており、サービスの認知が広がりつつあることを実感しています。

さらに、自社の売り上げへの貢献にとどまらず、地元である茨城県河内町の活性化にも寄与していることは大きなやりがいです。ふるさと納税を通じて、地域全体の盛り上げにも貢献できている点に、社会的な意義も感じています。



3



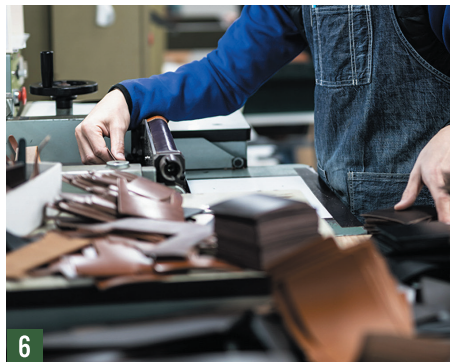
4

3 WILDSWANSのアトリエに隣接する店舗marusan(マルサン)で発行している「地域クリエイターマガジンvol.05」にて『ふるさとズ』の使い方を紹介。

4 オンラインショップ対象の商品には、ふるさと納税のタグが付けられており、一目で対象商品がわかるようになっている。※画像は2024年11月時点。



5



6

5 創業の地である河内町を走るワーゲンバス 6 アトリエで一つひとつ丁寧に生み出される WILDSWANS 製品

— 事業者と寄附者のメリットについてどのように考えますか？

実際に導入してみて、『ふるさとズ』は、特に根強いファンを抱える事業者にとってとても効果的なツールだと感じるようになりました。当社の製品を愛して下さるお客さまにとって、返礼品として提供している「割引クーポン」は大きな魅力となり、購入の後押しになることは間違いありません。ふるさと納税を通じて、よりお得に購入できる機会があれば、ファンの方々にとっても大きなメリットだと思います。

また、ポータルサイトに依存せず、

自社のプラットフォームを通じてお客さまにどのような価値を提供できるかを考えられる点も、『ふるさとズ』の大きな利点です。導入からちょうど1年が経ちましたが、この仕組みを導入して良かったと実感しています。今後もさらにサービスを発展させ、より多くのお客さまにご活用いただきたいです。

今号で特集した
ワイルドスワンの
店舗ページはこちら！



茨城県 稲敷郡 河内町

■ 面積 44.32 km²
■ 人口 7,432 人
(令和6年10月時点)

茨城県の南端にある、米作を中心としたのどかな町。南部には利根川が、北部には新利根川が東西に流れており、夏には緑色の、秋には黄金色に染まった稲穂の絨毯がいっぱいに広がります。



ふるさとズとは？

店舗型ふるさと納税®『ふるさとズ』は、オンラインでもオフラインでも、好きな店舗で寄附をすることができ、店舗のファンがふるさと納税を通してマチを応援できるサービスです。マチでの体験、お食事、お買い物のお支払いにふるさと納税をご利用いただけます。

ふるさとズの
使い方は動画で



事業者ブランディングの一環としてご活用いただけます



事業者のファン=寄附者

- ✓モノづくりやブランドストーリーに共感
- ✓自分好みで使いたい

訪問・アクセス

受け取り

事業者ごとの様々なチャンネル



全国の直営店



イベントなど



オンラインストア

ふるさと納税の返礼品として支払時の割引やクーポン発行

ふるさとズ 事業者様の商品・サービスを多様なチャンネルで情報管理

寄附

寄附を通じた地域貢献(CSR活動)



メリット01

顧客リストが持てる

自社店舗、自社サイト利用を通じてふるさと納税するから実現可能に。

メリット02

顧客育成

いつものお客さまが手軽に利用できる環境を整え、顔の見える寄附が可能に。

メリット03

ファンになる

お得になることで、事業者サービスの利用促進に。また、店舗を通じてマチへの関心も高める仕掛けにも。

すでに導入がお済みの自治体さま

導入をご検討中の自治体さま

お気軽に
お問い合わせください！

☎ 050-5444-4054
✉ contact@furusato-g.com

お問い合わせ
フォーム





ファンとともに、マチをつくる

発行元 株式会社サンカクキカク

830-0054 福岡県久留米市藤光町934-1
TEL: 0942-65-7337

ふるさとズ



@furusatoscom